

「茶房ライブシリーズ」番外編

富田牧子 無伴奏チェロ ミニライブ@茶房

Makiko Tomita Cello Solo Concert @Cafe Sabou, Nakamachi Kurassic-kan

12月22日(土) 3:30 (30分くらい)

中町・蔵シック館 茶房 (松本市中央 2-9-15)

投げ銭制、飲み物か食事のオーダーをお願いします

Donation, please order one drink/meal

小さなお子さん、乳幼児も大歓迎です！

忙しい年の瀬、クリスマスの時期に、
ガット（羊腸）弦のチェロの音色に心身をゆだね、
美味しいコーヒーやお茶を飲みながら、
しばしゆったりとした時を過ごしませんか？

J.S.Bach: Suite for Solo Cello
Catalan carol "Song of the Birds"
etc.

富田牧子（チェロ）

東京芸術大学在学中にリサイタルを行い、演奏活動始める。イタリア、フランス、ドイツ、オーストリアの音楽祭や講習会に参加、ニューヨークでハーヴィ・シャピロ氏の指導を仰ぐなど、ソロと室内楽の研鑽を積む。大学院修士課程修了後ハンガリー・ブダペストに留学、バルトーク弦楽四重奏団チェロ奏者ラースロー・メズー氏に師事。

NHK-FM「名曲リサイタル」、ORF(オーストリア放送)の公開録音に出演。各地でソロリサイタルを開催するほか、弦楽四重奏団メンバーとしての活動を行う。その後ピリオド奏法への関心を深め、バロックと現代の楽器にガット（羊腸）弦を張り、様式の異なる弓を使い分けながら、様々な楽器との組み合わせによる「充実した内容の音楽を身近で味わうコンサート」の企画を続けて15年になる。J.S.バッハと20、21世紀の作品を組み合わせたサンドイッチ・コンサートも好評継続中。パーカッションのコスマス・カピッツァ氏とのデュオ《羊とヤギ》で、ヒルデガルト・フォン・ビンゲンなど中世の音楽や民俗音楽を土台に即興を織り交ぜながら独自の世界を展開している。2017年CD「O Terra（大地よ）」をリリース。2018年1月から松本市の中町「蔵シック館・茶房」にて「茶房ライブシリーズ」を始める。

<http://tomitamakiko.seesaa.net>